

TO
DO
↓
KO
BE

今月やりたいことや知っておきたいことをピックアップ！
詳しい情報は各ホームページでもご覧いただけます。

□ TO GO

神戸の冬を彩るライトアップを見に行こう

三宮駅周辺やウォーターフロントエリアが、光で華やかに彩られます。
空気の澄んだ冬に映え、気持ちをほっこりさせるライトアップを見に出かけませんか。

©Kobe Luminarie O.C.



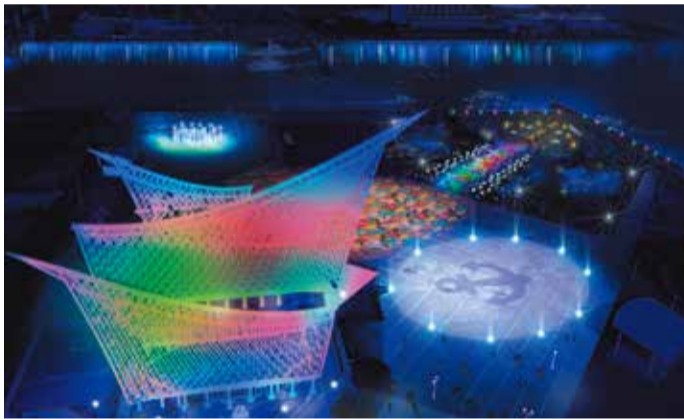
カッサアルモニカ

イタリア語で「音楽の家」を意味し、例年、神戸ルミナリエのメイン作品として会場で美しく輝きます。



ロソーネ

イタリア語で「バラ窓」を意味し、未来からの灯りが射し込む希望のシンボルです。



illumination 1

神戸ルミナリエ presents ~カッサアルモニカ / 音楽の宝箱

阪神・淡路大震災の犠牲者の鎮魂と神戸の復興・再生を願い始まった「神戸ルミナリエ」。その想いを受け継ぐとともに、次回開催への願いを込めて、ルミナリエ作品カッサアルモニカをステージに見立て、コンサートを開催します。また過去の神戸ルミナリエ作品から、輝ける希望の象徴としてロソーネを展示します。

- 期間 12月9日(金)～18日(日)
- 場所 東遊園地・神戸朝日ビル・三井住友銀行神戸本部ビル前広場・南京町
- 料金 無料



詳細はこちら

illumination 2

新感覚イルミネーション「メヤメヤ」

メリケンパークの頭文字「メ」と「夜＝ヤ」によって表現される造語「メヤメヤ」。神戸海洋博物館の屋根を「だんじり」に見立ててカラフルにライトアップ。博物館周辺にはプロジェクションマッピングを投影し、皆さんの足元を彩ります。また展望広場までの通路は人が歩いた影が七色に変わるといった仕掛けも。ナイトクルーズなど、周辺施設との連動企画も予定しています。

- 日時 12月22日(木)～31日(土) 17:00～21:05
- 場所 メリケンパーク
- 料金 一部有料



詳細はこちら

□ TO CHECK

人と猫が共生するための
地域猫活動にご理解を

飼い主のいない、地域で暮らす猫。地域での猫によるトラブルと殺処分をなくし、人と猫が共生する社会の実現のため、議員提案の「神戸市人と猫との共生に関する条例」が、2017年から施行されました。その後、不妊手術された野良猫は1万匹を超え、市で引き取られた猫は、5年で3分の1に減りました。

Topic 1

地域みんなで小さな命を見守る

自治会など地域の同意をもらい、一定のルールを守って地域の野良猫の世話などの活動を行っている団体(地域猫団体)が104団体あります。市に登録して地域猫活動に取り組む団体の人はピンクの腕章が目印。猫との共生のための活動にご理解をお願いします。



地域猫団体の活動ルール

- 世話する猫に不妊手術を受けさせています。耳先にV字カットがあれば、これ以上子猫を増やさない猫であることが分かります。
- 猫が食べ終わったら餌の容器を片づけたり、容器内の水をこまめに取り替えたり、清潔にしています。
- 活動地域に猫のトイレを設置するなど、猫がトイレをする場所を把握し、周辺も含めて清掃しています。

Topic 2

不妊手術の費用への寄付にご協力を

飼い主のいない猫が1匹でも少なくなるよう、市はクラウドファンディングを開始。寄付されたお金は不妊去勢手術の費用に使用します。ご寄付いただいた人のうち、希望される人には、こうべ動物共生センターで譲渡する猫の名付け親になっていただく特典も。全ての猫たちが人と共に幸せに暮らせるよう取り組みを続けていくためにも、皆さん応援をよろしくお願いします。



詳細はこちら

新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの実施内容が変更になる可能性があります。